ローズバーグ日本人收容所
知事局
五月七日
金曜日
第二六號

ローズバーグ時報
May 7
Lordsburg
TIMES

米國を力強かす炭坑爭議

ルイスのC.I.O.陣に迫るイッケ全權の妥協的提唱

モントレー會議に前後して大統領は七千七百哩の國内戰時施設巡閲をなしたがその二週間の不在中にはルイス推戴の炭坑爭議が醞醸して居た。大統領はイッケに命じて其對策を實現する全權を賦與し一方陸軍に令してイッケ全權と協力せよと宣した。イッケが五十三万人を含む坑區三千八百炭坑を押收して警備隊を配置した後バーキンス勞力相等と一週四十八時間制を提唱したるは既報した。

米國の石炭消費額

又直接影響する諸会社

一九四〇年度に於ける最低消費額は

(硬炭) 五一、四八四、六四〇噸

(軟炭) 四三三、三四五、〇〇〇噸

であるから戰時消費が多額に上るべきは勿論大統領は二月を支ふるに足ると暗示した位である。直接影響あるべきは第一が鋼鉄会社第二が製紙会社第三が各鉄道会社である。

戰時消費と其割合等

製工場並に家庭燃料消費率は四割九歩強鉄道会社は三割弱雜用五に其殘額が消費されるが就中如何に製鉄工場の硬炭は石油天然ガス及水力電気と共に軍事工業に欠く可からざる資料である。

波蘭に絡む英米露

波蘭政府の今昔事情

一休波蘭といふはベルサイユ條約が産み出した政体の一國であって佛國の援助や赤露と戰又リトヒヤ白露と干戈を交へたりして最近の三十年は了へた。何時も國境侵犯問題が爭議の種である。領域は七万八千平方哩平時人口千二百万と云ふと記録さる。一九三九年に赤露は日獨逸と戰端を開や元の帝政時代領域なりし文字蘭、エストニア、ラトビア、リツトニア及羅馬尼を占據した。ヒトラーの春季攻勢は直ちにこれ等を奪還するとと共に波蘭は獨逸の占據地帶に入つたるを英米が聯合して何ぶ迄もなく東亜戰界に君臨した英國ウイ

土肥原以下四將軍の親補

一昨日英米聯合疫傷兵慰問品募集に於ける土肥原賢治大將の寫眞を掲げたが英米戰界關係者を北米並に各地に巡訪して非常時銃後の戰界の調節に當る筈である。

十年前には余も亦印度總督行政下の駐印勞働關係委員長として最高会議に列席してゐたが爲に多少印度事情を知つてゐるつもりだ。印度がガンヂーを中心として其命令下に動くかの如く印象されてゐるが事實は印度國内の群雄が各所に割據して居て其の種族の異るが爲に宗教風俗、社會設備を異にしてゐるので未だ南國以来唯の一回でも國内統一見たること無し。

英國でも余は極力印度の即時独立を強調したものそれは印度を見棄てよといふのが安當であらうあんな厄介な國は独立させた方が何んぼう増しか判らない。

ルイスと戦時反逆罪の構成

（二）

エルバンタイムスより

給銀の増額を主張し瀝青炭々鑛夫が同盟罷業を行はんとする問題に対し戦時労働局との交渉を拒ねつけて我が政府の希望に耳を藉さない態度を示して居る頭目のジョンルイス氏は一体現下の状勢をどうしやうと言ふのだ、悪意的に労働局との交渉を打ち切つた彼は四月三十日を限つて契約が切れるから炭鑛労働者は炭鑛區域へ足を踏み入れるでないと嘯いた。此れは現戦時下にとつて非常な危険と不安を感ずるもので労働者をして就働を肯ぜさせない事を意味して居る戦時労働局は我が中央政府の一機能として問題の接衝に當つて来たにも拘らず炭鉱夫は最後の決定も俟たず各所に於て勝手に罷業を開始するとは何事だ、斯うした状勢を我々米國民は如何に能はざる所である。又一方食言且つ無責任なるルイスの如き人物を盲目的に我が鉱夫は心服して居る事だ、戦争をして一刻も早く勝利に導かねばならぬ現下にありながら労働局に耳を藉さない

ルイスは遂に我が民衆は彼に耳を藉さない事になるのを彼れは知らねばならぬ、極言すれば我が米國を救ふ為にはルイスの如き人物は我が米國の顔に対し援助と言ふ悦を呉へる反罪者であると叫んでも差支へない我が憲法第三章第三條に明記された戦時反逆罪に対しルイスの如き人物は我が米國の顔に対し援助と言ふ悦を呉へる反罪者であると叫んでも差支へない我が憲法第三條に明記された戦時反逆罪を構成する事を記條文が厳然として居る。

戦時我米國々民をして敵を利し又は援助するが如き行為或は指導する者は反逆罪として之れを処罰すべし

○野球リーグ戦は愈々本調子油が乗り切つて来た野球リーグ戦は明である。其理由は簡單でアラスカ爾人は常に澤山の商品を持つてるたのである。如何となれば船の出入が確實でないとアラスカ住民がバンカリや肉等を何時も一杯にして置くと云ふ習慣があるからである。

知事言より

荒須賀に食糧充足無し

労働統計局のフェンダーは過去二ヶ月半の間アラスカの視察を終つたが荒凡事尚ほ左の通り寄附があつた。

キャデン勤務の三氏より第三天隊和一金二弗　山口　正氏
一金二弗　青木　茂氏
一金二弗　岡田伴三氏

▽上等　コーンパイプ紛失の方は時報社に来て見て下さい。

誤れる祖先（三）

愈々益々明かとなりつゝある。

而して歴言此再移住が必要で是等十万人はセクター當局の通常な土地をある手續なくして行政命令をもつて処によれば彼等の全ての自由を米國網羅してある。而して危険人物と見られてる者及危険市民から剥奪するは甚しい害悪行為である。

うした状勢を我々米國民は如何にすべきか。米國に於ける此少數民族此時に當り一般日本人に対し実投票権を禁止すべく奔走になるルイスの如き人物を盲目的に我が鉱夫は心服して居る事だ、戦争をして一刻も早く勝利に導かねばならぬ現下にありながら労働局に耳を藉さない

△日本人をロック、アップしろ！
さうして鍵は捨て、仕舞へ！
△善良なる日本人は死んだ日本人だけだ！
△日本人は本國へ送り返せ！
△日本人は死ぬ迄日本人だ！

西部諸州に會員を有する忠誠團ゼネラル、ソンス、オブ、ゼ、ゴールデン、ゲストは日系市民の投票権を禁止すべく奔走になつて訴訟を提起した。

傳ふる所に依れば此少數民族即ち日系市民の運命如何は即ち米國のデモクラシーの大なる試練となるものであると云ふ事は同地が鉱山で繁昌した往當時銀や石炭採掘の為山を荒し今し樹木を伐り倒しその根絶やした昔を今に出現せんとする實に挑戦的態度を以て最近二回に亘り六連発銃的社説を発砲したがその説く處は日系市民四万子を収インターンメント、キャンプに抛り込み同時に日系市民女子を他のインターンメント、キャンプに抛り込めさうして三年すれば米國は日本人の人口問題を忘れる事が出来ると云ふのである。